

総合地域医療推進学講座

組織化をサポート

総合的地域医療推進

医師の偏在
改善

医師数増加

勤務の継続

初期・専門医研修医の
増加

勤務医
労働環境改善

女性医師
支援

各講座・各科
各病院
開業医・医師会
薬剤師・医療従事者
行政(地方・国)
県民の皆さん
報道の皆さん

1) 小・中・
高校生対象

使命感を
持った優れた
入学生の
増員

高校性・
社会への
積極的
情報提供

2) 医学生対象

人間力・総合臨
床力・地域医療
への使命感育
成・各科のプ
ライマリア教育

低学年から地域一
線での教育充実・各
講座・各科・各病院
との早期連携・教育
体制コーディネート

3) 卒前・卒後教育・生涯教育
各種教育体制・教材の開発

教育・研修・指
導體制の
充実

指導医講習・
育成、各科医
学教育体制・
教材・システム
の開発・コー
ディネート

地域医療
連携充実

生涯教育
住民教育
病・診・薬循
環型医療連
携手帳、県民
との連携

4) 女性医師
労働環境整備

勤務継続支援、
キャリアアップ
再就職・
再教育支援

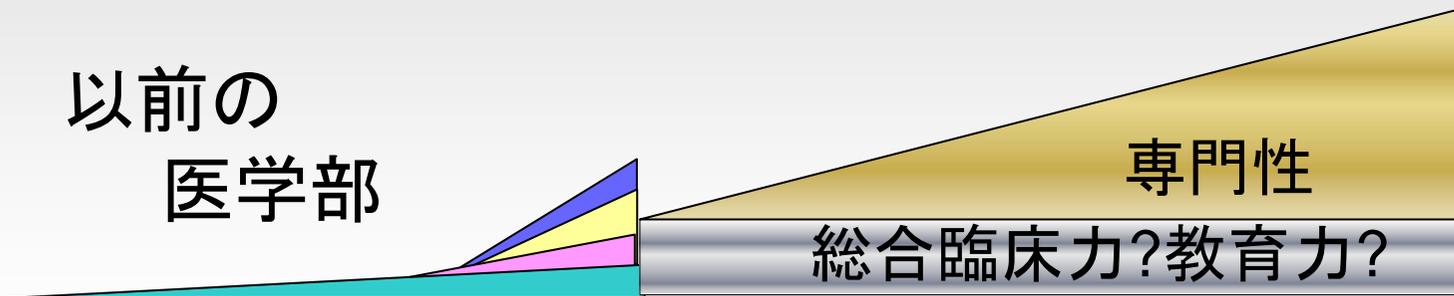
家庭でのスキル
アップシステム
目的別再教育支
援システム

5) 県内循環
型医療連携

各科ごとの
県内の状況、
年齢、人生設
計を考慮した
県内循環
勤務

これからの医学教育・生涯教育の意義

以前の
医学部



専門力
専門のみの教育

医師としての
総合力・教育力
の上に専門性



教育の連鎖



医療連携・役割分担
年代別の医師役割分担

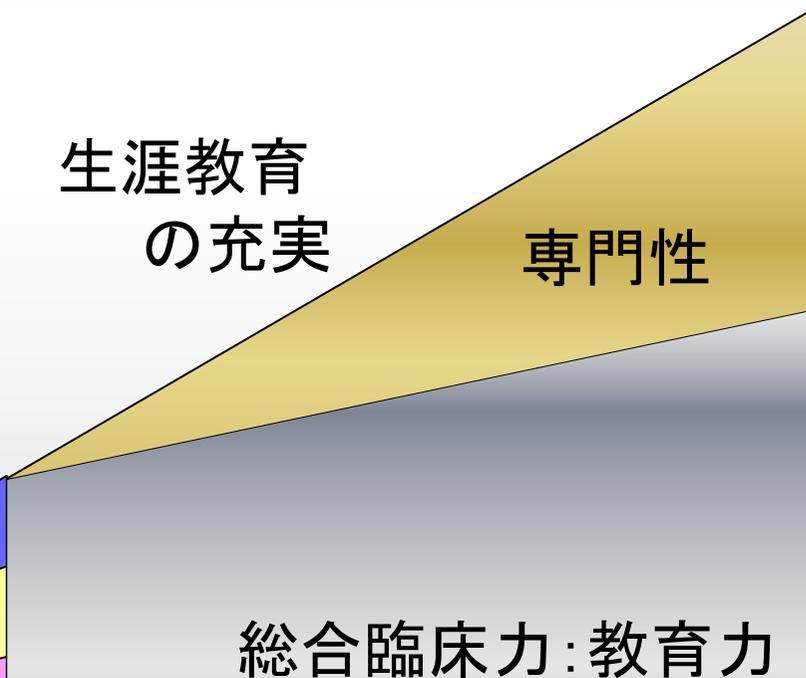


医療充実

これからの
医学部

1～6年生～研修医
教育の充実

生涯教育
の充実



総合臨床力:教育力

卒前教育

卒後教育

以前の医学部

1年 2年 3年 4年 5年 6年 初期研修

- 技能
- 基本診療・プライマリケア・知識の使い方
- コミュニケーション・人間力・使命感・態度
- 教科書・文献的知識・

これからの医学部

- 技能
- 基本診療・プライマリケア・知識の使い方
- コミュニケーション・人間力・使命感・態度
- 教科書・文献的知識・

1年生

2年生

3年生

4年生

5年生

6年生

教養基礎教育 初年度ゼミ

解剖組織実習
基礎医学講座
PBL
コアカリ

社会医学講座
基礎講座配属
地域医療講義
コミュニケーション
スキル2

臨床医学
PBL

診療参加型
臨床実習
(クリニカル
クラークシップ)

臨床配属
(クリニカル
クラークシップ)
地域包括保健・医療・福祉
実習

最近の医学教育
症状から診る鑑別疾患
プライマリケア1

選択カリ

コミュニケーション
スキル2
症状から診る
臨床推論
プライマリケア2
早期臨床実習
(大学・研修病院等)

統一試験・
共用試験CBT
基本的臨床技能
症候・病態からのアプローチ
ロールプレイ
共用試験OSCE

OSCE

コミュニケーションスキル1
PBL学習開始 プレゼンテーション

基礎医学入門
臨床医学入門 成人と小児のBLS

施設体験 看護実習
早期臨床実習(大学各科・研修病院等)

臨床医学 PBL

卒業試験

解剖前に知っておくべき各科臨床ポイント

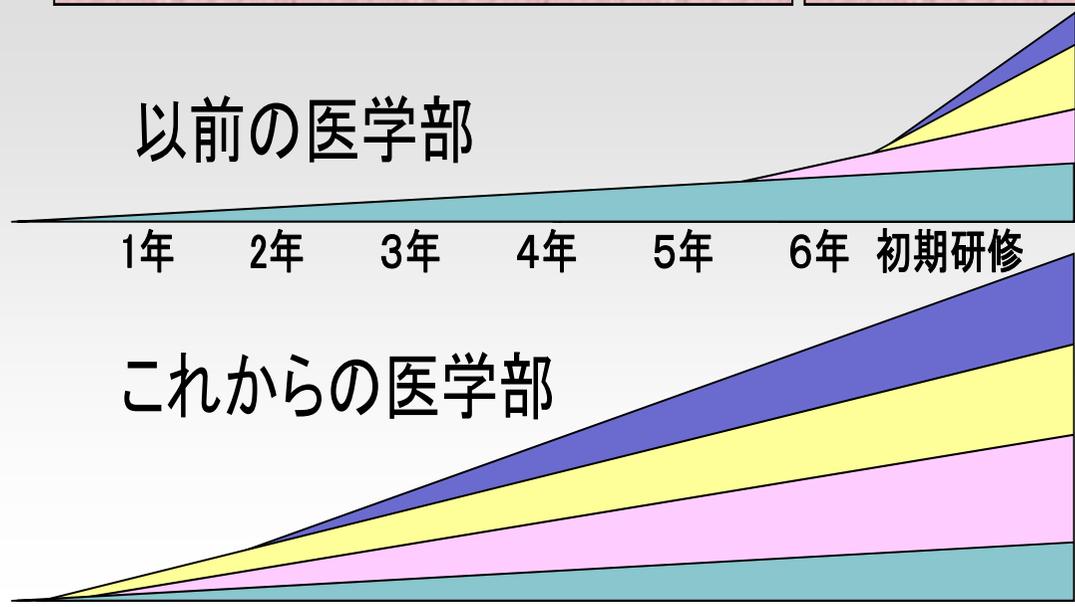
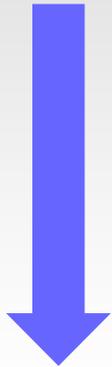
主に1・2次医療圏 症状から鑑別 医療面接

2・3次医療圏 (症状)疾患・病態・理学所見・検査から臨床推論

入学前教育

卒前教育

卒後教育



- 技能
- 基本診療・プライマリケア・知識の使い方
- コミュニケーション・人間力・使命感・態度
- 教科書・文献的知識・

小・中・高生
(入学前教育)

成人教育システム
推進

使命感・人間力
育成

1年生

教養基礎教育 初年度ゼミ
最近の医学教育
症状から診る鑑別疾患
プライマリケア1
コミュニケーションスキル1
PBL学習開始 プレゼンテーション
基礎医学入門
臨床医学入門 成人と小児のBLS
施設体験 看護実習
早期臨床実習(大学各科・研修病院等)
解剖前に知っておくべき各科臨床ポイント

2年生

解剖組織実習
基礎医学講座
PBL
コアカリ
選択カリ

3年生

社会医学講座
基礎講座配属
地域医療講義
コミュニケーション
スキル2
症状から診る
臨床推論
プライマリケア2
早期臨床実習
(大学・研修病院等)
臨床医学 PBL

4年生

臨床医学
PBL
統一試験・
共用試験CBT
基本的臨床技能
症候・病態からのアプローチ
ロールプレイ
共用試験OSCE

5年生

診療参加型
臨床実習
(クリニカル
クラークシップ)

6年生

臨床配属
(クリニカル
クラークシップ)
地域包括保健・医療・福祉
実習
OSCE
卒業試験

主に1・2次医療圏 症状から鑑別 医療面接

2・3次医療圏 (症状)疾患・病態・理学所見・検査から臨床推論

本講座の役割 : 1-6年生~初期研修

一次(二次)医療圏
の医療

一線の現場での
プライマリア
を中心とする臨床医学

1. 1年生から各科横断的な
基本診療・コミュニケーション・プライマリアのステッ
アップ教育をコーディネート
2. 総合臨床能力アップ
3. 総合教育力連鎖

大学病院・中核
病院での医療

各科専門・
先端臨床医学

1年生から初期研修終了の8年間
総合臨床力・教育力を持った各科専門医(勤務
医)の基盤育成し専門医研修へ。

まず 緊急に
勤務医(教育者)
充足
(負のスパイラル解除)

将来の信頼される医療連携のできる
医師(総合的なかかりつけ医の役割)

結果として、将来のかかり
つけ医・医療連携(教育の
連鎖)にも結びつく

大学病院各講座と研修病院との連携ユニット教育

各科 専門

各科 専門

各科 専門

その後、総合臨床力を持った専門医へ

- 医師・医療従事者として当然の
1. 総合臨床能力・プライマリケアの修得と維持
 2. 必要十分なコミュニケーションスキル
インフォームドコンセント

医学部1～6年生・研修医にかけた8年間

日々臨床医が遭遇する 症状・所見・病態と

症例・事例ベース、コミュニケーションベースの

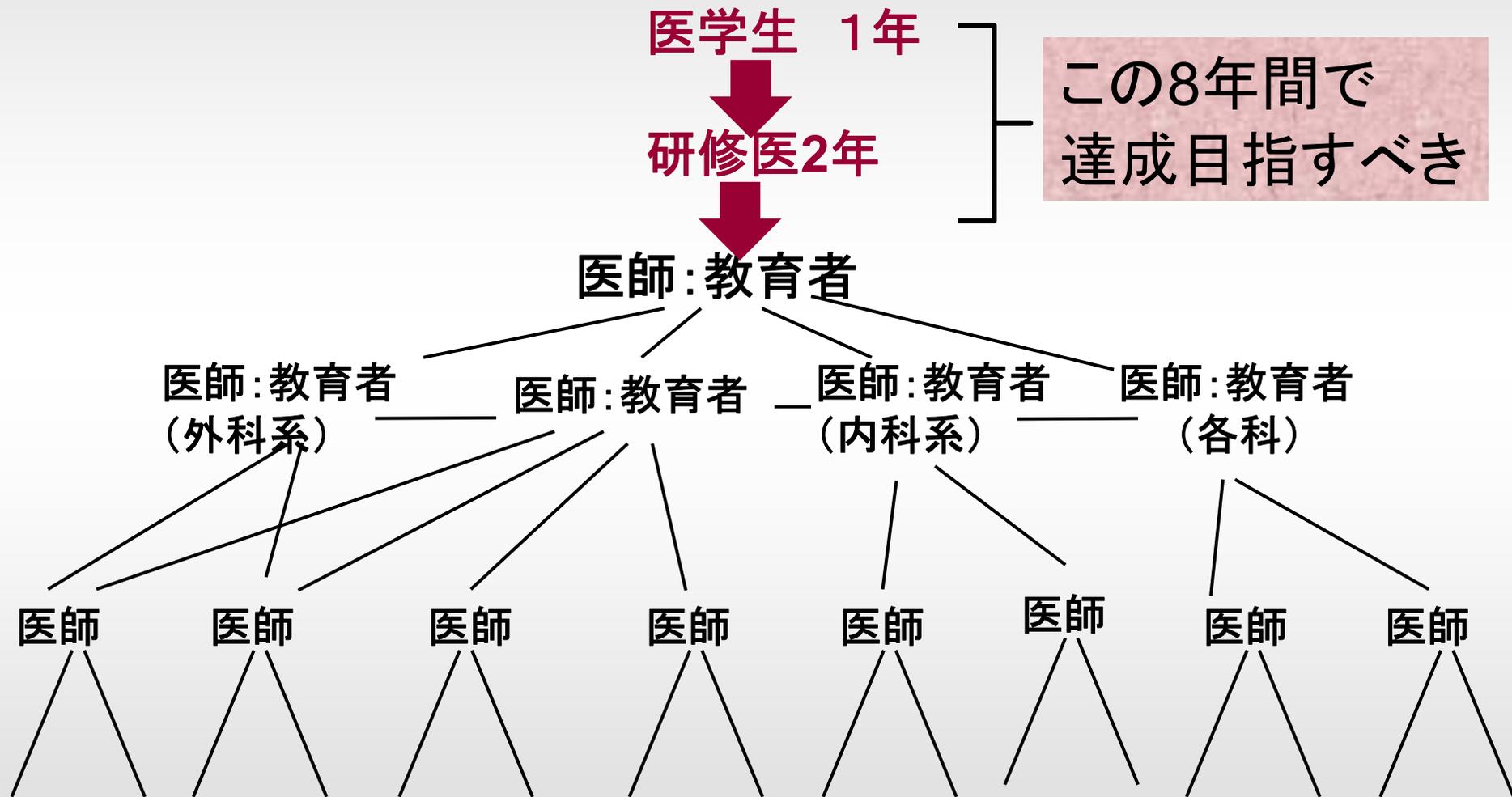
ステップアップ統合教育

コミュニケーション能力を備え基本診療・プライマリケアができる。

各科専門

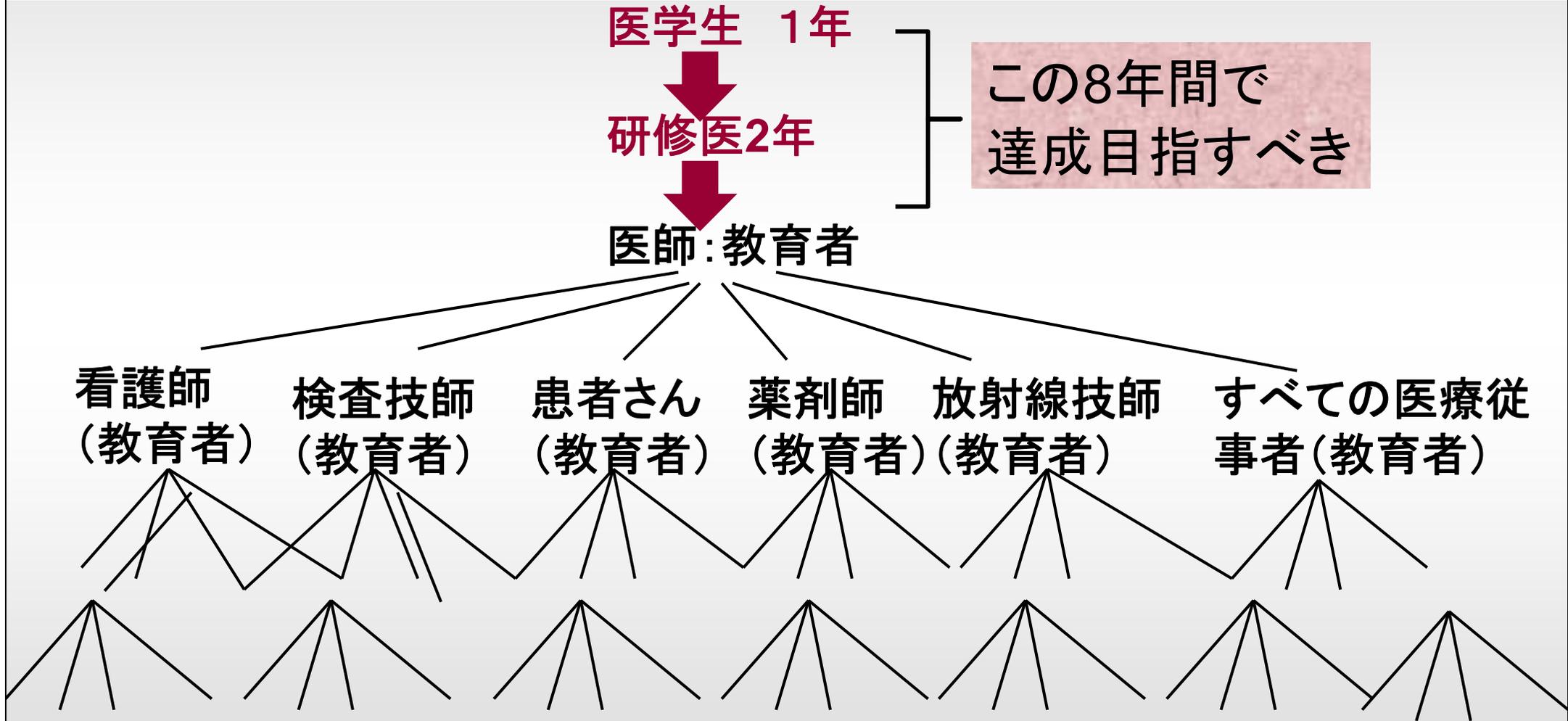
各科専門

総合臨床力、教育学、コミュニケーション能力開発、教育の連鎖
の意識をもつこれからの教育者としての医学生・研修医 育成
—教育者としての医師のリーダーシップ—



—総合力をもった各科専門医育成—

総合臨床力、教育学、コミュニケーション能力開発、教育の連鎖
の意識をもつこれからの教育者としての医学生・研修医 育成
—教育者としての医師のリーダーシップ—



この8年間で
達成目指すべき

—総合力をもった医療チーム育成できるリーダーとしての医師育成—

それぞれの学習者中心の教育の連鎖をチームワークで！
プロフェッショナル・教育意識

